

## ○第66回文化祭 「彩 ～伝えよう南高から(color)～」

第66回文化祭が、8月31日（日）開催されました。

今年度の南高祭テーマは、「彩～伝えよう南高から(color)～」。南高生の一人ひとりが持っている個性や魅力を色と見なし、南高祭を通して各々の色を発見し発信してほしいとの願いを込めて設定されました。

オープニングは今年も文化部コラボレーション企画。その後、弁論大会、各文化部・クラス・委員会などの発表や多彩な展示などがありました。また、育友会バザーでは、今年は「かき氷」や「綿菓子」などの屋台も新たに加わりオリジナルTシャツなどが販売されるなど、例年以上に大盛況の文化祭となりました。



「彩～伝えよう南高から(color)～」のテーマのもと、今までにない文化祭をみんなで作り上げることができました。オープニングでは、吹奏楽部とバトン部のコラボパフォーマンスや、書道部と美術部による横幅16mの巨大垂れ幕を実現することができました。エンディングでは、ラストの会場中に舞った紙吹雪の光景が心に強く残っています。放課後に作り続けた紙吹雪はおよそ10万枚にも及びました。それらが一斉に舞ったとき、私は、ただ息をのみ涙があふれるばかりでした。その後、多くの人から「感動したよ。ありがとう。」という言葉をかけてもらいました。今まで生きてきた中で一番の気持ちでした。この「最高の文化祭」を創るため、支えてくださった先生方、実行委員の仲間たち、育友会、同窓会、地域の方々、そして、南高祭に彩りを添えてくれた南高生の皆さん、本当にありがとうございました。 <文化祭実行委員長 竹内 友里華>

## ○第66回体育祭 「彩 ～伝えよう南高から(color)～」

9月7日（日）、素晴らしい好天のもと第66回体育祭が開催されました。

今年は、文化祭から一週間後の体育祭というタイトな日程となりましたが、3年生の熱い思いが下級生を引っ張り、全校練習や体育祭準備も含めスムーズに進行することが出来ました。当日は各ブロックとも全力を尽くした熱戦が繰り広げられ、最後はCブロック（黄）が「総合優勝」の栄冠を手に入れました。

なお、体育祭の翌日には、ほとんどの3年生が学校に集まり早朝から校内の清掃活動などを行いました。彼らのこうした取組や一人ひとりの心根こそが伝統の「南高魂」。南高生のことを心から誇りに思います。



今年も天候にも恵まれ、最高の思い出になった体育祭だったと思います。男気あふれた男子の競技、繊細で可憐な女子の演技。南高グラウンドにはたくさんの笑顔がこぼれ、真剣な眼差しが輝き、声高らかに校歌が響き渡りました。このような素晴らしい体育祭を行うことができたのも、保護者の方々、先生方、育友会や同窓会の皆様など多くの支えがあってこそのことです。体育祭を通じて深めることのできたクラスや学年の団結する力を、これからの学校生活に活かしていきたいと思います。

＜体育祭実行委員長 溝口 晟飛＞